

Wi-Fiのインフラ整備は

答 環境整備に向けて調査・研究する



山下 秀則 議員

問 国内のインターネット利用者数は1億18万人。特に近年のスマートフォンとの普及率は急激に伸びている。
国は2020年の東京オリンピックの年までにWi-Fiの全国整備を

めざしている。当市においてもWi-Fiのインフラ整備が必要と考えるが、現在の設置状況は。
市長 市としては設置していないが、災害時の通信手段の確保を目的に携帯電話会社が市役所やおひさまハウスなど10箇所に設置している。
問 観光施設等への設置の考えは。
市長 SNS(※)を利用した情報拡散によるPR効果があり、観光客の利便性向上にもつながるためニーズは高いと認識している。
問 防災機能としての設



携帯電話会社が市役所を含む10箇所にWi-Fiを設置している

置は。
市長 Wi-Fiは災害時など電話回線が使えない状況においても的確な情報が得られる通信手段の一つとして有効である。
契約管財課長 現在、新庁舎の整備計画に着手している。庁舎には災害拠点機能が不可欠であり、市民への情報提供を目的とした情報通信の環境整備に向け、調査を進めていく。
※社会的ネットワークをインターネットで構築するサービスのこと。(例・ライン、フェイスブック、ツイッターなど)

防犯カメラを設置した学校の評価は



弥吉 治一郎 議員

問 昨年、小・中学校の各1校に防犯カメラを設置したが、学校の評価は。
学校教育課長 学校関係者の不在時間帯に部外者が侵入する事案が少なくなった。また学校管理上のトラブル等をカメラの映像記録により確認でき、一定の効果があつたという報告を受けた。
教育委員会としても、校内への部外者侵入抑止や事件発生後の事実確認に効果があつたと評価している。
問 今後の設置計画は。
学校教育課長 平成29年

度は残る2つの中学校に設置する。小学校は個別に必要性を検証し、設置していく。

他大病院からの派遣で優秀な医師の確保を

問 久留米大学から、市立病院と公立八女総合病院を統合し、400床上の中核病院にしてはどうかとの提案があつてい

る。
久留米大学から従来どおりの医師派遣ができないとするなら、他大学を探索など別の方策を考えるべきでは。また県の指導はどうか。
副市長 県からは、市立病院長も同席の場で久留米大学からだけでなく、他病院からの派遣も考えてはどうかと投げかけられている。



一定の効果があつた防犯カメラの設置 (筑後北小学校)

答 一定の効果があつた